

第9章 第2節

13 サリノマイシンナトリウム

13.1 定量試験法（プレミックス）

→ 13.1.1 平板法

13.2 定量試験法（飼料）

→ 13.2.1 平板法（その1）（適用範囲：鶏用）

→ 13.2.2 平板法（その2）（適用範囲：牛用）

18 ナラシン

18.2 定量試験法（飼料）

→ 18.2.1 平板法

27 モネンシンナトリウム

27.1 定量試験法（プレミックス）

→ 27.1.1 平板法

27.2 定量試験法（飼料）

→ 27.2.1 平板法（その1）（適用範囲：鶏用）

→ 27.2.2 平板法（その2）（適用範囲：牛用）

○ 上記7件の平板法で用いる『カラムクロマトグラフ用塩基性アルミナ（粒径74~177 μm（200~80メッシュ））』については、飼料分析基準別表2において、代表的な商品名の例として、『Aluminum oxide Type F-20（Sigma-Aldrich製）』が挙げられているが現在販売されていない模様である。

これと同等のものとして、Aluminium oxide 90 active basic (0.063-0.200 mm)（Merck Millipore製^{*1}）に6 v/w%相当量の水を添加して調製^{*2}したものを用いることができる。なお、FAMICが確認したロット番号は、TA 1897976 405 及び TA 1929376 442 である。

*1 カタログ番号は101076（飼料分析基準第8章7.1.1の(2) 配合飼料中のクエン酸モランテルの定量法で用いるものと同一）である。

*2 調製方法 Aluminium oxide 90 active basic (0.063-0.200 mm)を130 °Cで2時間乾燥し、6 v/w%相当量の水を加えて混和し、一夜静置する。